

平成27年12月定例会会議録（第1号）

平成27年12月2日 水曜日 午前10時00分開会

渋谷 佐輔 議長 五十嵐 智洋 副議長

出席議員（16名）

1番	宇津木 正紀	議員	2番	浅野 敏明	議員
3番	金子 豊美	議員	4番	内谷 邦彦	議員
5番	平 進介	議員	6番	鈴木 富美子	議員
7番	渡部 秀樹	議員	8番	今泉 春江	議員
9番	梅津 善之	議員	10番	赤間 泰広	議員
11番	小関 秀一	議員	12番	五十嵐 智洋	議員
13番	蒲生 光男	議員	14番	安部 隆	議員
15番	町田 義昭	議員	16番	渋谷 佐輔	議員

欠席議員（0名）

説明のため出席した者

内谷 重治	市長	遠藤 健司	副市長
鈴木 一則	総務 参事	松木 幸嗣	厚生 参事
竹田 利弘	総合政策課長	齋藤 環樹	総務課長
渡邊 洋男	財政課長	谷澤 秀一	地域づくり推進課長
高石 潤一	税務課長	鈴木 広弥	市民課長
伊藤 亮一	健康課長	佐藤 隆	福祉あんしん課長
松木 満	子育て推進課長	堀越 俊一郎	監査委員
加藤 芳秀	教育 長	遠藤 誠一	選挙管理委員会委員長
孫田 邦彦	産業 参事	横山 賢一	建設 参事
遠藤 敏広	農林課長	川村 直人	商工観光課長
青木 邦博	建設課長	種村 正一	上下水道課長
渋谷 憲治	会計管理者兼会計課長	遠藤 敏男	教育総務課長
鈴木 博郎	学校教育課長	齋藤 理喜夫	文化生涯学習課長
佐野 安広	生涯スポーツ課長	鈴木 良弘	選挙管理委員会事務局長
高橋 洋一	監査委員事務局長	寒河江 新一	農業委員会事務局長

事務局職員出席者

飯澤 常 雄 議会事務局長 小林 克 人 補 佐
鈴木 和 夫 議事調査係長 安達 洋 司 主任 技 士

議 事 日 程 (第 1 号)

平成 2 7 年 1 2 月 2 日 水曜日 午前 1 0 時 0 0 分開会

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 議案第 1 0 2 号 平成 2 7 年度長井市一般会計補正予算第 8 号
(質疑、討論、表決)
日程第 4 議案第 9 6 号 西置賜地区視聴覚教育協議会の廃止について (質疑、付託)
日程第 5 議案第 9 7 号 指定管理者の指定について (")
日程第 6 議案第 9 8 号 長井市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (")
日程第 7 議案第 9 9 号 長井市市税条例の一部を改正する条例の制定について
(")
日程第 8 議案第 1 0 0 号 長井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
(")
日程第 9 議案第 1 0 1 号 長井市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
(")
日程第 1 0 議案第 1 0 3 号 平成 2 7 年度長井市一般会計補正予算第 9 号 (")
日程第 1 1 議案第 1 0 4 号 平成 2 7 年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第 2 号
(")
日程第 1 2 議案第 1 0 5 号 平成 2 7 年度長井市公共下水道事業特別会計補正予算第 2 号
(")
日程第 1 3 議案第 1 0 6 号 平成 2 7 年度長井市山形鉄道運営助成事業特別会計補正予算
第 2 号 (")
日程第 1 4 議案第 1 0 7 号 平成 2 7 年度長井市農業集落排水事業特別会計補正予算第 2
号 (")
日程第 1 5 議案第 1 0 8 号 平成 2 7 年度長井市介護保険特別会計補正予算第 2 号
(")
日程第 1 6 議案第 1 0 9 号 平成 2 7 年度長井市宅地開発事業特別会計補正予算第 2 号
(")

日程第 17 請願第 8 号 戦争法（平和安全保障関連法）の廃止を求める意見書提出の請願
願
（付 託）

本日の会議に付した事件

議事日程（第 1 号）に同じ

開 会

○**渋谷佐輔議長** おはようございます。

ただいまから平成27年第8回長井市議会定例会を開会いたします。

開 議

○**渋谷佐輔議長** 本日の会議に欠席の通告議員はございません。よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

なお、加藤弘二教育委員長並びに鈴木榮一農業委員会会長から本日の会議を欠席させてほしい旨の届け出があり、許可いたしましたのでご報告いたします。

ここで、本日の本会議運営について、議会運営委員会の報告を求めます。

町田義昭議会運営委員長。

(町田義昭議会運営委員長登壇)

○**町田義昭議会運営委員長** おはようございます。

議会運営委員会を代表いたしまして、去る11月30日の委員会において決定した本日の本会議運営についてご報告いたします。

まず、日程第1、会議録署名議員の指名について、会議規則第81条の規定に基づき、会議録署名議員を議長から指名していただきます。

次に、日程第2、会期の決定について、議会運営委員会報告の後、今定例会の会期及び会議日程等について表決を行っていただきます。なお、表決の方法につきましては、簡易採決を予定しております。

次に、議長から委員会付託を省略し、全員による審議を諮っていただき、決定後、日程第3、

議案第102号 平成27年度長井市一般会計補正予算第8号の1件を議題とし、市長から提案説明を受け、質疑、討論、表決を行います。

次に、日程第4、議案第96号 西置賜地区視聴覚教育協議会の廃止についてから日程第16、議案第109号 平成27年度長井市宅地開発事業特別会計補正予算第2号までの13件を一括議題といたしまして、市長から提案説明を受けた後、上程されました案件13件について1件ずつ質疑を行い、一般議案6件につきましては、別紙付託表のとおり、所管する常任委員会に付託して審査していただきます。予算議案7件につきましては、予算特別委員会を設置し、付託の上、審査していただきます。

次に、日程第17、請願第8号 戦争法（平和安全保障関連法）の廃止を求める意見書提出の請願1件につきましては、別紙付託表のとおり、関係する常任委員会に付託して審査していただきます。

以上、報告といたします。

○**渋谷佐輔議長** 本日の会議は、ただいまの議会運営委員長報告のとおり、配付しております議事日程第1号をもって進めます。

日程第1 会議録署名議員の指名

○**渋谷佐輔議長** 日程第1、会議録署名議員の指名であります。会議規則第81条の規定により、ご指名いたします。

1番 宇津木 正 紀 議員

2番 浅 野 敏 明 議員

3番 金 子 豊 美 議員

以上、3名の方をお願いいたします。

日程第2 会期の決定

○**渋谷佐輔議長** 次に、日程第2、会期の決定を議題といたします。

ここで、今定例会の会期及び会議日程等について、議会運営委員会の報告を求めます。

町田義昭議会運営委員長。

(町田義昭議会運営委員長登壇)

○**町田義昭議会運営委員長** 議会運営委員会を代表いたしまして、去る11月30日の委員会において決定した今定例会の会期及び会議日程等についてご報告いたします。

会期につきましては、お手元に配付しております平成27年第8回市議会定例会会議日程表のとおり、本日12月2日から12月22日までの21日間といたします。

市政一般に関する質問につきましては、議事日程第2号、第3号、第4号のとおり、12月7日、8日、9日の3日間とし、このたびの質問者は13名の予定ですので、第1日目、5名、第2日目、5名、第3日目、3名といたします。一般質問発言通告は、質問内容、答弁者を具体的に記載の上、本日執務時間内に提出をお願いいたします。

各常任委員会、特別委員会の日程につきましては、日程表のとおりであります。

予算総括質疑発言通告の締め切りは12月11日、討論発言通告の締め切りは12月17日といたします。

なお、最終日12月22日、本会議前に議会運営委員会を開催させていただきます。

以上、よろしくお取り計らいますようお願い申し上げます。

○**渋谷佐輔議長** お諮りいたします。

今定例会の会期は、ただいま議会運営委員長から報告がありましたとおり、本日から12月22日までの21日間と決定し、会議日程につきましては、お手元に配付してあります平成27年第8

回市議会定例会会議日程表のとおり決するにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○**渋谷佐輔議長** ご異議なしと認めます。

よって、そのように決定いたしました。

委員会付託の省略について

○**渋谷佐輔議長** お諮りいたします。これから上程いたします日程第3、議案第102号の1件につきましては、委員会付託を省略し、全員でご審議願いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○**渋谷佐輔議長** ご異議なしと認めます。

よって、そのように決定いたしました。

日程第3 議案第102号 平成27年度長井市一般会計補正予算第8号

○**渋谷佐輔議長** それでは、日程第3、議案第102号 平成27年度長井市一般会計補正予算第8号の1件を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

内谷重治市長。

(内谷重治市長登壇)

○**内谷重治市長** おはようございます。

議案第102号 平成27年度長井市一般会計補正予算第8号についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に3,027万円を追加いたしまして、予算の総額を歳入歳出それぞれ139億5,742万円といたすものでございます。

このたびの補正は、観光費で市民記者育成と